

少年センターだより

「湖南省少年センター・あすくる湖南」

◀所在地▶ 〒520-3195 湖南省石部中央一丁目1番1号

湖南省役所西庁舎 別棟2階

◀悩み相談▶ Tel 77-7053 Fax 77-7059

◀e-mail▶ ask-7053@city.shiga-konan.lg.jp

湖南省少年センターHPに
カラー版を掲載中
QRコードで簡単アクセス!



「言わなかった言葉にも、聴くべき声がある見えない力に気づくまなざし」

— 少年の声の芽を育てるには —



湖南省少年センターカウンセラー 山田 洋美

少年センターに来所していたある少年に、他の職員が「イメージを言葉にするゲームをやろう」と声をかけました。彼は笑いながら「馬鹿がばれるやん」と言って席を立ちました。普段は場を盛り上げる存在ですが、その笑いの奥には、「うまく言えない」「変に思われたくない」という漠然とした不安があるように感じられました。本人もそれがはっきりとはわかっていないのかもしれませんが。

その時、私はその気持ちを無理に言葉にせず、彼が無意識に押し込めているかもしれない思いをそっと受け止めました。関わりの中で知らず知らずに「話す人」と「聞く人」に分かれ、少年が「どうせわかってもらえない」と感じてしまうことがあります。大人の立場や言葉の力が場の空気を支配し、本音を押しとどめてしまうこともあるのです。

こうした“見えない力”に気づくことは、安心して語れる場をつくるために欠かせません。必要なのは特別な技術ではなく、「この関わりは安心を育てているか」「この言葉は相手の声を聴いているか」と自分に問い続ける姿勢です。ふざけた言葉や沈黙の奥にある小さなサインも否定せず、そっと受けとめるまなざしこそが、声の芽をやがて語りへと育てます。



少年の声は、家庭や学校、地域で少しずつ育まれていきます。大人が同じ目線に立ち、その揺らぎに寄り添うことが、未来を生きる力を支える土壌になると信じています。私も少年センターのカウンセラーとして、地域の皆さまとともに、そのまなざしを大切にしていきたいと思います。

「薬物乱用防止啓発標語」

薬物に 強い心で ダメゼッタイ 杉村 蒼波 さん (令和6年度菩提寺小学校卒)
 ちょっとだけ… もうもどれない 薬物乱用 兜 恩理 さん (令和6年度三雲東小学校卒)

湖南省少年センター・あすくる湖南
湖南省少年補導委員会
2025年度前期の活動まとめ



○湖南省夏まつり街頭補導

夏祭り会場を少年補導委員、甲賀警察署、少年センターで会場内の巡回補導を行いました。

今年は花火の打ち上げ時から花火が終わり1時間後までを巡回しました。

少年補導委員会はその他土曜日夜間を中心に街頭補導も実施しています。

○「青少年の被害・非行防止啓発月間」の取組み

少年補導委員・青少年育成市民会議・甲賀警察署・少年センターにて、湖南省内のお店54店舗を巡回訪問させていただきました。

啓発活動と、刃物の陳列方法や有害図書の有無の調査を兼ねて行いました。どのお店も快く対応していただきまして、ご協力ありがとうございました。

今後も青少年を被害・非行や犯罪から守る環境づくりに努めてまいります。



○第1回湖南省少年センター運営会議の開催

この会議では、関係機関のみな様に当少年センターの事業、予算について確認をしていただきました。その後、意見交換を行いました。

湖南省の「誰ももらさない」という教育理念のもと、どのような形で、この少年センターが活動をしていけばよいのか話し合いが行われました。



○第1回湖南省無職少年対策推進員会議の開催

甲賀警察署、職業安定所、甲賀健康福祉事務所、市内中学校・高校、市内企業などの担当者が出席していただきました。

市内の無職少年たちの現状と課題、対策についての情報共有を行いました。

今後についても連携を取りながら、良い支援に繋がっていきたいと思います。

－ 少年センター徒然日記 －

少年センターの畑で栽培したトウモロコシを、少年とともに収穫をして、その後、かき揚げとスープに入れて調理をしました。

甘くて、食べ飽きない味になり、何個も食べていました。



◎少年センターでは無職少年の就労・就学の相談・支援を実施しています。

中学校卒業後から20歳未満の少年で「働きたい・学びたい、でも何をしたらよいのか分からない」という人の相談を受け付けています。お気軽にセンターに連絡ください。

Tel 77-7053

「薬物乱用防止啓発標語」

薬物で 未来が変わる 手を出さな 小野 真椰さん (令和6年度三雲東小学校卒)
守りぬく 自分の体 大切に 村岡 咲空さん (令和6年度石部小学校卒)